

モデル区間の整備内容（検討プロセス）

モデル区間の整備内容の検討にあたっては、御堂筋における空間デザインの方向性・デザインキーワード等を踏まえ、関係機関（有識者や現場管理担当など）へのヒアリングや協議を重ね、道路施設の配置や詳細仕様・材料を決定しました。

【御堂筋におけるデザイン方針】



《デザインキーワード》



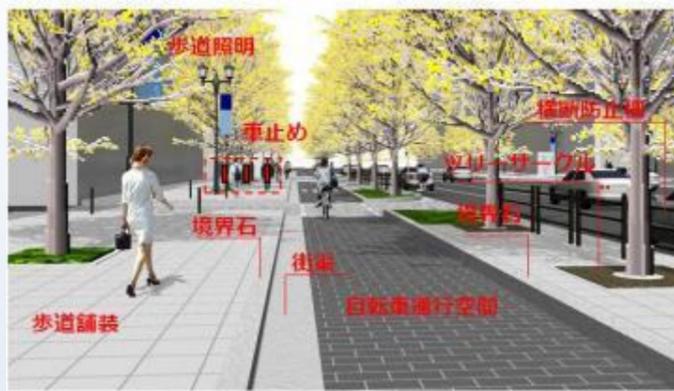
【デザイン検討における論点・課題】



【検討フロー】



- 境界石
 - 街渠
- 機能面・維持管理面から**大阪市標準仕様**を基本に選定



御堂筋の道路空間再編 に向けたモデル整備

「御堂筋の道路空間再編に向けたモデル整備」は、側道部分を活用し自転車通行空間化するとともに歩道を拡張することで、歩行者と自転車が歩道内で混在している状況の解消を行い、御堂筋全体の道路空間再編のイメージを現地で可視化し、歩行者・自転車通行の安全性や快適性等の道路空間のあり方の検証につなげていくことを目的としているものです。